様式３(2020.08改)

作成日　令和　5年　3月　28日

# 外部評価軽減要件確認票

| 事業所番号 | 2390700280 |
|---|---|
| 事業所名 | グループホームソラスト白金 |

【重点項目への取組状況】

| | | 評価 |
|---|---|---|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２） | |
| | 町内会に加入し、回覧板で情報を得ている。コロナ禍により今まで参加していた町内会の役員会や地区の祭礼、敬老会、保育園の行事や中学生の福祉体験、ボランティアの受け入れ、防災訓練などの参加は自粛している。地域の敬老会に参加はできなかったが、お祝いの品が入居者に届けられたり、近くの工場から使い捨ての手袋を頂くなど交流が再開されている。管理者はコロナの収束状況を確認しながら地域とのつながりの対応を深めていく予定としている。 | ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３） | 評価 |
| | 例年、入居者、家族、民生委員、いきいき支援センター職員の参加により実施しているが、今年もコロナの影響により書面開催としている。入居者の活動や運営状況、事故報告など職員と情報交換を行い、意見や提案等は職員会議などで協議し運営に活かしている。議事録は家族といきいき支援センターに郵送し、ファイルにして玄関に置いている。地域の役員の方への議事録による報告は状況を確認しながら持参する予定としている。 | ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：４） | 評価 |
| | 行政担当窓口には介護保険更新の手続きや申請の代行業務、事故報告やサービスの変更、取り組みなどを伝えたり、メールや電話、文書などを利用し情報交換をしながら協力関係を築いている。保健センターからのポスターの依頼を受けたり、いきいき支援センターには営業を兼ねて出掛け、事業所の空き状況や入居相談など積極的に伝えながら協力関係を保つようにしている。 | ○ |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６） | 評価 |
| | 入居者からは日々の関わりの中から思いを聞き、記録して職員間で共有しケアにつなげている。家族からはコロナの状況を確認しながら電話や面会時、介護計画の更新時、着替えを持参された折に意見や要望を聞き、ケアや業務の改善に役立てている。入居者の日常の様子や行事の写真にコメントを添えた「白金通信」を毎月発行して家族に安心を届けている。 | ○ |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 | 評価 |
| | ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 | ○ |
| | ○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。 | ○ |
| | ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | ○ |
| 総合評価 | | ○ |

【備考欄】

運営推進会議は新型コロナウイルスの影響により今年も書面での開催としている。管理者の異動に伴い地域との関係性は徐々に繋がりができつつあり、地域との情報のパイプが途切れないように心がけている。食事は季節感のある食事や入居者の希望を取り入れたり、今まで慣れ親しんできた家庭料理を基本に毎食手作りして提供し、入居者もマスクを付け食事やおやつ作りをして食べる楽しみに繋げている。パッチワークの作品を飾ったり、縫い物をしたり、アルバムで古の旅先を懐かしんだり、食事の準備や盛り付けなどの家事仕事、習字の得意な方が行事の表題を書くなど入居者の記憶が蘇ってくるような会話や役割、環境などを整えるように努めている。感染対策をしながら家族と本屋さんに出掛け小説を購入したり、外食やドライブ、外泊など、その時々の懐かしみなどの関係性を継続している。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目 | 確　認　事　項 |
|---|---|
| ２．事業所と地域のつきあい | （例示）<br>①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。<br>②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| ３．運営推進会議を活かした取り組み | （例示）<br>①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。<br>②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。 |
| ４．市町村との連携 | （例示）<br>①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。<br>②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| ６．運営に関する利用者、家族等意見の反映 | （例示）<br>①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。<br>②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。<br>③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。 |

【過去の軽減要件確認状況】

| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | R元年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総合評価 | － | － | － | － | － | － | － | － | － | － | ○ |
| 実施年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 | R12年度 |
| 総合評価 | ○ | × | ○ | | | | | | | | |